鳥取労働局発表

令和7年4月11日

担当

雇用環境・均等室

室長 岡田 節子

監理官 中島 章文

電話 0857-29-1709

令和7年度 鳥取労働局行政運営方針を策定しました

～誰もが輝けるとつとりを目指して～

鳥取労働局（局長 やましたよしひろ 山下禎博）は、令和7年度における鳥取労働局行政運営方針を策定しました。

最重点施策として「多様な人材の活躍と人材確保支援」「誰もが働きやすい職場環境づくり」の2つを掲げ、それぞれの施策に対し、労働基準監督署、ハローワークはもとより、関係団体等と連携を図り、積極的に取り組みます。

令和7年度 鳥取労働局行政運営方針

【基本方針】

鳥取労働局は、国の総合労働行政機関として、地域の皆様からの声によく耳を傾け、誰もが輝ける社会の実現に向けた各種施策の展開、支援メニューの提供を計画的・効果的に行います。

【労働行政の最重点施策】

1 多様な人材の活躍と人材確保支援

- (1) 人材確保支援
- (2) リ・スキリングによる能力向上支援
- (3) 女性の活躍推進
- (4) 新規学卒者等への就職支援
- (5) 障害者の就労促進
- (6) 高齢者の就労・就業機会の確保
- (7) 中高年層の活躍支援

2 誰もが働きやすい職場環境づくり

- (1) 最低賃金・賃金の引上げに向けた中小企業・小規模事業者への支援
- (2) 長時間労働の抑制
- (3) 労働者が安全で健康に働くことができる環境の整備
- (4) 仕事と育児・介護の両立支援
- (5) 非正規雇用労働者への支援
- (6) 総合的ハラスメント防止対策の推進
- (7) 働き方改革への取組支援